

計画の名称	1. 新東名高速道路や圏央道へのインターチェンジアクセス道路・県央地域等内陸部の連携を強化する都市基盤整備												
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	神奈川県, 秦野市, 厚木市, 伊勢原市, 綾瀬市												
計画の目標	成長戦略と地域の安全安心を支える道路網の整備と活用を目指し、県央地域における新東名高速道路と圏央道のIC開通にあわせたアクセス道路の整備や広域幹線道路網の整備を進める。また、「さがみロボット産業特区」の指定により、国際競争力の強化を図り、交通・物流ネットワーク等の都市インフラ整備を進める。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	22,633	A	22,597	B	0	C	36	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.15	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)
1	ICから20分到達圏内の人口を148万人(H26)から155万人(H30)に拡大 ICから20分到達圏内の人口を算出する。	148万人	万人	155万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 相模原茅ヶ崎・上 郷立体	現道拡幅 L=0.80km	海老名市	■	■	■	■	■	3,335		—
		(1-A1)																	
	A01-002	街路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	S街路	改築	都市計画道路 湘南新道	道路新設 L=1.28km	平塚市	■					178		—
		(1-A2)P11へ移行																	
	A01-003	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(一) 酒井金田	交差点改良 L=0.14km	厚木市	■					24		—
		(1-A3)																	
	A01-004	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 町田厚木・相模が 丘	歩道整備 L=0.19km	座間市	■					30		—
		(1-A4)																	
	A01-005	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	国道	改築	一般国道129号・戸田 道路	現道拡幅 L=1.20km	厚木市	■					1,361		—
		(1-A5)P11へ移行																	
	A01-006	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 丸子中山茅ヶ崎・湘 南台寒川線	バイパス L=2.30km	藤沢市 寒川町	■					12		—
		(1-A6)P11へ移行																	
	A01-007	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(一) 大山板戸・大山バイ パス	バイパス L=2.23km	伊勢原市	■	■	■	■	■	214		—
		(1-A7)																	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(一) 上粕屋厚木・西富岡 バイパス	バイパス L=1.90km	伊勢原市	■					343		—
		(1-A8)P11へ移行																	
	A01-009	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(一) 相模川自転車道・さ がみグリーンライン	自歩道整備 L=10.00km	海老名市 寒川 町	■	■	■	■	■	180		—
		(1-A9)																	
	A01-010	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 伊勢原津久井・日向	歩道整備 L=0.72km	伊勢原市	■	■	■	■	■	171		—
		(1-A10)																	
	A01-011	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 伊勢原津久井・古在 家工区（北側）	バイパス L=0.62km	清川村	■	■	■	■	■	1,100		—
		(1-A11)																	
	A01-012	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 藤沢座間厚木	バイパス L=1.17km	厚木市	■	■	■	■	■	2,464		—
		(1-A13)																	
	A01-013	街路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	S街路	改築	都市計画道路 曾屋鶴巻線	現道拡幅 L=0.32km	秦野市	■					59		—
		(1-A14)P11へ移行																	
	A01-014	街路	一般	秦野市	直接	秦野市	S街路	改築	都市計画道路 曾屋鶴巻線	駅前広場 A=2,300㎡	秦野市	■					25		—
		(1-A15)P11へ移行																	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-015	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 藤沢座間厚木・綾瀬 スマートインターチェン ジ	道路新設 L=400m	綾瀬市	■					648	—	
	(1-A16)P11へ移行																		
	A01-016	街路	一般	厚木市	直接	厚木市	S街路	改築	都市計画道路 本厚木下 津古久線	道路新設 L=1.22km	厚木市	■					301	—	
	(1-A17-1)																		
	A01-017	街路	一般	厚木市	直接	厚木市	S街路	改築	都市計画道路 本厚木下 津古久線	道路新設 L=1.22km	厚木市			■	■	■	900	—	
	(1-A17-2)P11から移行																		
	A01-018	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	都道府 県道	改築	(主) 横浜伊勢原	道路改良 L=2.2km	海老名市	■	■	■	■	■	452	—	
	(1-A18)																		
	A01-019	街路	一般	厚木市	直接	厚木市	S街路	改築	都市計画道路 厚木環状 3号線	道路新設 L=1.7km	厚木市	■					136	—	
	(1-A19-1)																		
A01-020	街路	一般	厚木市	直接	厚木市	S街路	改築	都市計画道路 厚木環状 3号線	道路新設 L=1.7km	厚木市			■			137	—		
(1-A19-2)P11へ移行																			

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-021	道路	一般	厚木市	直接	厚木市	市町村道	改築	市道横林上飯山線	道路新設 L=0.4km	厚木市	■					473	—	
	(1-A20)																		
	A01-022	道路	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	市町村道	改築	(二) 市道82号線	道路改良 L=460m	伊勢原市	■					128	—	
	(1-A21)P3へ移行																		
	A01-023	道路	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	市町村道	改築	(一) 市道4号線	道路改良 L=700m	伊勢原市	■					311	—	
	(1-A22)P7へ移行																		
	A01-024	道路	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	市町村道	改築	(他) 市道123号線	道路改良 L=350m	伊勢原市	■					70	—	
	(1-A23)P3へ移行																		
	A01-025	道路	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	市町村道	改築	市道325号線	道路改良 L=0.7km	綾瀬市	■					2,546	—	
	(1-A24)P8へ移行																		
	A01-026	道路	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	市町村道	改築	都市計画道路並塚笹山線	道路新設 L=0.25km	綾瀬市	■					195	—	
	(1-A25)P8へ移行																		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-027	道路	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	市町村道	改築	綾瀬IC周辺整備事業	道路改良	綾瀬市	■					2,047		—	
		(1-A26)P11へ移行																		
	A01-028	街路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	S街路	改築	都市計画道路 丸子中山 茅ヶ崎線	現道拡幅 L=1.02km	大和市		■	■	■	■	2,250		—	
		(1-A27)P9から移行																		
	A01-029	街路	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	S街路	改築	都市計画道路 田中笠窪 線	道路新設 L=0.69km	伊勢原市		■	■	■	■	1,967		—	
		(1-A28)P9から移行																		
	A01-030	街路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	S街路	改築	都市計画道路 相模原二 ツ塚線	現道拡幅 L=1.75km	座間市 大和市			■	■		540		—	
		(1-A29)																		
												小計						22,597		
												合計						22,597		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	C01-001	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	—	—	スマートIC整備促進事業	整備効果検討 1式	神奈川県	■					1	—		
		上粕屋厚木（1-A8）の実施にあわせ、大山を核とした観光連携を促進するため、新東名高速道路を有効に活用できるスマートICの設置により県西地域の経済活性化を図る。																		
		(1-C1)																		
	C01-002	道路	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市	—	—	綾瀬IC周辺道路検討事業	住民合意形成・意向調査等	綾瀬市	■					35	—		
	広域幹線道路の具現化検討及び通過交通における生活道路への侵入防止策の検討を行い、インター周辺の交通環境、住環境の向上を図る。																			
	(1-C2)P3へ移行																			
											小計						36			
											合計						36			

交付金の執行状況

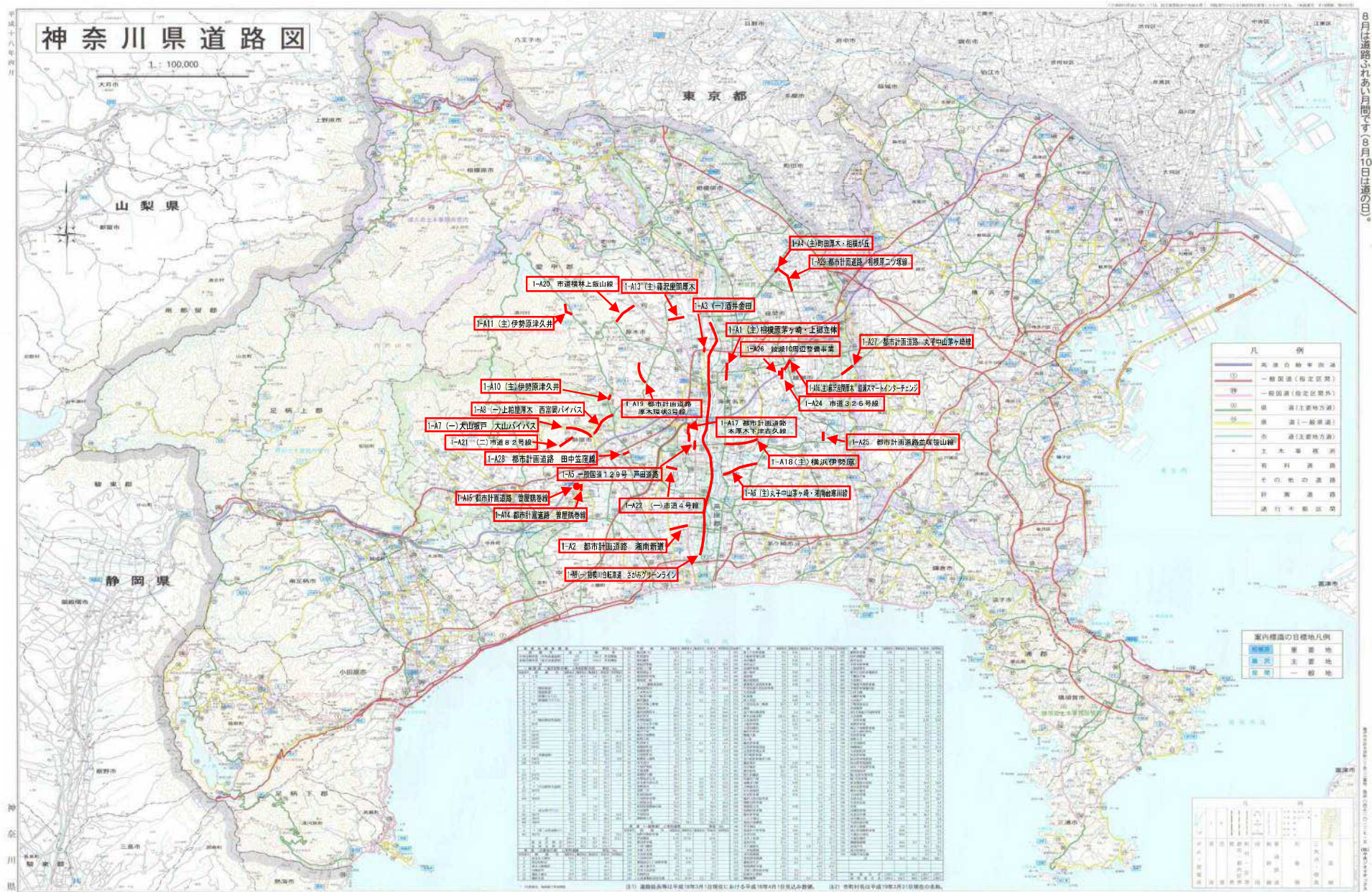
(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	2,477	391	363	197	701
計画別流用増△減額 (b)	0	△196	0	0	0
交付額 (c=a+b)	2,477	195	363	197	701
前年度からの繰越額 (d)	1,140	1,300	227	132	11
支払済額 (e)	2,314	1,267	457	258	335
翌年度繰越額 (f)	1,300	227	132	71	377
うち未契約繰越額 (g)	533	0	90	62	285
不用額 (h = c+d-e-f)	3	1	1	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	14.81	0.06	15.42	18.84	40.02
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	地権者の移転先が見つからず、翌年度の契約とせざるを得なかったため。		用地交渉の難航により、年度内の契約が困難となったため。	用地交渉の難航により、年度内の契約が困難となったため。	用地交渉の難航により、年度内の契約が困難となったため。

(参考様式3)

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	1. 新東名高速道路や圏央道へのインターチェンジアクセス道路・県央地域等内陸部の連携を強化する都市基盤整備		
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）	交付団体	神奈川県、秦野市、厚木市、伊勢原市、綾瀬市



8月は道路心穴あき月間です(8月10日は道の日)

注1) 道路延長は平成18年3月1日現在に比して平成18年4月1日現在と数値。注2) 市町村別は平成18年3月1日現在の数値。

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 1. 新東名高速道路や圏央道へのインターチェンジアクセス道路・県央地域等内陸部の連携を強化する都市基盤整備

事業主体名 : 神奈川県、秦野市、厚木市、伊勢原市、綾瀬市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○

社会資本総合整備計画の変更時チェックシート

計画の名称: 新東名高速道路や圏央道へのインターチェンジアクセス道路・県央地域等内陸部の連携を強化する都市基盤整備

交付対象: 神奈川県

ブルダウン選択
チェック欄

I. 基礎項目	
1) 整備計画の日付が年月日まで記載させているか。誤りはないか。	○
2) 交付対象に変更がないか。	○
3) 事業費欄の金額に誤りがないか。効果促進事業費の割合が2割目途となっているか。	○
II. 基幹事業を追加、変更する場合	
1) 道路区域内の事業か。	○
2) 計画の目標を実現するための事業となっているか。	○
3) 特定の施策に特化した特化計画の場合は、該当する施策ごとに示す条件に合う要素事業であるか。(該当する施策は、別紙を参照)	—
4) 計画の成果目標(定量的指標)に合致する事業か。(定量的指標に合致しない基幹事業の場合は「—」を記載)	○
5) 定量的指標の目標値に変更はないか。(目標値の変更に該当しない基幹事業の場合は「—」を記載)	○
6) 基幹事業の全体事業費に誤りはないか。計画期間の総事業費になっているか。	○
7) 記載内容に誤りがないか(道路種別、事業内容(延長、面積等)等)	○
III. 関連社会資本整備事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体的に実施することが必要な社会資本整備重点計画法に揚げる事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—
IV. 効果促進事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体となってその効果を一層高めるために必要な事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—

社会資本総合整備計画の変更時チェックシート

計画の名称: 新東名高速道路や圏央道へのインターチェンジアクセス道路・県央地域等内陸部の連携を強化する都市基盤整備

交付対象: 厚木市

ブルダウン選択
チェック欄

I. 基礎項目	
1) 整備計画の日付が年月日まで記載させているか。誤りはないか。	○
2) 交付対象に変更がないか。	○
3) 事業費欄の金額に誤りがないか。効果促進事業費の割合が2割目途となっているか。	○
II. 基幹事業を追加、変更する場合	
1) 道路区域内の事業か。	○
2) 計画の目標を実現するための事業となっているか。	○
3) 特定の施策に特化した特化計画の場合は、該当する施策ごとに示す条件に合う要素事業であるか。(該当する施策は、別紙を参照)	—
4) 計画の成果目標(定量的指標)に合致する事業か。(定量的指標に合致しない基幹事業の場合は「—」を記載)	○
5) 定量的指標の目標値に変更はないか。(目標値の変更に該当しない基幹事業の場合は「—」を記載)	○
6) 基幹事業の全体事業費に誤りはないか。計画期間の総事業費になっているか。	○
7) 記載内容に誤りがないか(道路種別、事業内容(延長、面積等)等)	○
III. 関連社会資本整備事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体的に実施することが必要な社会資本整備重点計画法に揚げる事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—
IV. 効果促進事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体となってその効果を一層高めるために必要な事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—

社会資本総合整備計画の変更時チェックシート

計画の名称: 新東名高速道路や圏央道へのインターチェンジアクセス道路・県央地域等内陸部の連携を強化する都市基盤整備

交付対象: 伊勢原市

ブルダウン選択
チェック欄

I. 基礎項目	
1) 整備計画の日付が年月日まで記載させているか。誤りはないか。	○
2) 交付対象に変更がないか。	○
3) 事業費欄の金額に誤りがないか。効果促進事業費の割合が2割目途となっているか。	○
II. 基幹事業を追加、変更する場合	
1) 道路区域内の事業か。	○
2) 計画の目標を実現するための事業となっているか。	○
3) 特定の施策に特化した特化計画の場合は、該当する施策ごとに示す条件に合う要素事業であるか。(該当する施策は、別紙を参照)	—
4) 計画の成果目標(定量的指標)に合致する事業か。(定量的指標に合致しない基幹事業の場合は「—」を記載)	○
5) 定量的指標の目標値に変更はないか。(目標値の変更に該当しない基幹事業の場合は「—」を記載)	○
6) 基幹事業の全体事業費に誤りはないか。計画期間の総事業費になっているか。	○
7) 記載内容に誤りがないか(道路種別、事業内容(延長、面積等)等)	○
III. 関連社会資本整備事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体的に実施することが必要な社会資本整備重点計画法に揚げる事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—
IV. 効果促進事業を追加、変更する場合	
1) 計画の目標を実現するため基幹事業と一体となってその効果を一層高めるために必要な事業か。	—
2) 一体的に実施することにより期待される効果には、基幹事業と一体的に実施することによる効果が明確に記載されているのか。(H22年度版補助事務提要P698、699を参照) 例) 基幹事業○と一体的に○○を実施することにより○○となり、○○を図る。	—